

2015年度 第42期ハララキ体験活動計画

2015年9月10日

研修係

1 活動名 「アットゥシ織を織ってみよう」

2 ねらい

1997年から、今年度まで、ハララキ活動では、二風谷の文化や自然について、調べたり、実際に作ったりみたりという体験を通して、地域を知り先人たちの知恵や営みを感じてきた。今年度、第37期ハララキ体験では、「アットゥシ織」について知り、簡単な作品を作ってみる学習活動を仕組みたい。伝統工芸品としても知られる「アットゥシ織」だが、実際に間近に見て、手でふれたりなどの経験をもつ子どもは意外と少ない。オヒョウの木の皮をはぐところから二ヶ月以上もかかる大変な手間をかけて着物一枚を織り上げていたこと(アットゥシ織ができるまでの工程)、また刺繍を施したことなどを知ることによって、先人の方たちの苦勞、そしてアットゥシ織のよさにも気づかせたい。また実際に織る経験を通して、織物の仕組みを知り、作品作りの楽しさを味わうとともに、アットゥシ織を通してアイヌ文化を身近に感じてほしい。またアットゥシ織を守るための地域の方のとりくみをも知らせたい。

3 活動内容

(1) アットゥシ織について知る・・・2時間

- ・アットゥシ織の織物を観る
- ・材料から、糸になるまでの工程 <DVD>
- ・工程による手ざわりの変化を知る
- ・アイヌ文様について知る <折り紙>

(2) 体験・・・織ってみる・・・7時間

- ・アットゥシ織で小物（しおりなど）を作ってみる

(3) 鑑賞・お礼の手紙・・・・・・・・1時間

4 活動時間（予定） 10時間

- (1) 第1回目 10月23日（金）3・4時間目
- (2) 第2回目 10月27日（火）3・4時間目
- (3) 第3回目 11月 4日（水）3・4時間目
- (4) 第4回目 11月12日（木）3・4時間目

(5) 第5回目 11月20日(金) 5時間目

(6) 第6回目 11月27日(金) 5時間目

5 活動計画

(1) 第1回活動

日時： 10月23日(金) 3・4時間目

活動内容：オリエンテーション

ねらい：アットゥシ織の織物や着物について知る。

アットゥシ織ができあがるまでの工程を知る。

活動形態：全校 (学級)

活動場所：図書室→ホール

準備物：DVD(講師から借用) 折り紙(図案は講師が用意)

オヒョウの皮、アットゥシの織物(着物やしおり)・テレビ等の設置

はさみ(児童が各自持参)

進行：研修係

記録写真：高学年担任

活動内容	教師の活動	児童の活動	備考
オリエンテーション 5分	○挨拶をする ○テーマの説明をする 今年度のハララキ体験活動がアットゥシ織であることを知らせる。 ○講師の紹介	○はじめの挨拶をする ○今年のハララキ体験活動で何をするか知る ○講師の先生へ挨拶をする	児童会書記 児童会会長
30分	○アットゥシ織でできた着物や作品を紹介する ○DVD視聴 糸ができるまでの工程を知らせる	○アットゥシ織のイメージをつかむ ○木をはぐ～皮をにる～皮をほす～皮をはがす 細く裂く～糸を結ぶ 工程を経てオヒョウの糸ができることを知る	*伝統工芸品について
*休憩～移動 5分	*ホールの展示物	○自由に作品を見る	

15分	○工程の変化による手ざわりを説明する	○説明を聞き、実際にさわってみる。	*着物、ふくろ、しおり
20分	○アイヌ文様について知らせる	○織りこまれた文様に目を向ける。～折り紙で切ってみる。	*折り紙 はさみ
まとめ (15分)	○活動をふりかえり、まとめをさせる ○次回予告 日時： 10月27日 内容：アットゥシ織の織り方を知ろう ○お礼 ○挨拶	(後片付け) ○感想の交流 ○振り返りカードに記入する ○講師の方にお礼を言う ○終わりの挨拶	*ふりかえり カード 児童会会長 児童会書記

(2) 第2回活動

日 時： 10月27日(火) 3・4時間目

活動内容：アットゥシ織の織り方を知ろう

ねらい：アットゥシ織の実演を見て、織物の仕組みに気づく。

オヒョウの皮から糸の作り方を知る。

活動形態：全校 (学級)

活動場所：体育館～ホール

準備物：オヒョウの皮、短い糸、糸を入れる封筒(名前つき)

*機織の実演(講師)

進 行：研修係

記録写真：高学年担任

<活動計画案>

活動内容	教師の活動	児童の活動	備考
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶をする ○前時の想起をさせる ○今日の活動のねらいを知らせる 	<ul style="list-style-type: none"> ○はじめの挨拶をする ○前時のことを思い出す 	体育館 児童会副会長
	オヒヨウの糸を作ってみよう		
15分	<ul style="list-style-type: none"> ○講師の方から今日の活動について説明していただく ○アットゥシ織の実演を見せる *糸から反物が織りあがっていく様子を見せる 	<ul style="list-style-type: none"> ○機織の様子を見る。 	<ul style="list-style-type: none"> *ポールをたてておく (おる際に固定しておくための柱)
移動	<ul style="list-style-type: none"> ○オヒヨウの皮を配る 		<ul style="list-style-type: none"> *ホール
活動 60分	<ul style="list-style-type: none"> ○皮～糸へ (実演しながら説明) <ul style="list-style-type: none"> ・糸びらき ・ひろげる ・糸をよる ○後片付けをさせる ○活動の反省をさせる 	<ul style="list-style-type: none"> ○オヒヨウの皮を見たり、触ったりする。 ○糸の作り方を知り、作る <ul style="list-style-type: none"> ・1枚の皮を薄くはぐ ・横はばをひろげる ・横糸にして使用する準備 (名前つき封筒に保管) ○後片付け ○振り返りカードに記入する 	<ul style="list-style-type: none"> *封筒
まとめ 10分	<ul style="list-style-type: none"> ○次回予告 日時： 11月 4日 内容：糸をかけてみよう ○挨拶 	<ul style="list-style-type: none"> ○講師の先生にお礼の挨拶をする ○終わりの挨拶 	児童会長 児童会副会長

(3) 第3回活動

日時： 11月 4日 (火) 3・4時間目・・・縦糸をかける体験

場所：ホール

内容：織り機に縦糸を張ってみよう

学習形態：全校 (学級)

活動場所：ホール

準備物：オヒョウの皮、短い糸 (前の時間に用意した物～封筒)

機織機 (名前をつけておく) とプラスチック針、つまようじ

じょうぎ (児童持参)、キッチンペーパー+水 (きりふきは講師)

使用する糸 (講師) ～約500g

進行：研修係

記録写真：高学年担任

<活動計画案>

活動内容	教師の活動	児童の活動	備考
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶をする ○前回の活動を想起させる ○今日の活動内容について知らせる 	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶をする ○前回の活動を思い出す ○今日の活動を知る 	児童会書記
織り機に縦糸を張ってみよう			
活動 75分	<ul style="list-style-type: none"> ○講師の先生に挨拶 ○講師の先生から今日の活動について説明 ○織り機をわたし、縦糸の張り方を説明する ○後片付けをさせる ○活動の反省をさせる 	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶する ○縦糸を張ってみる ○後片付けをする ○振り返りカードに記入する 	児童会副会長
まとめ 10分	<ul style="list-style-type: none"> ○次回予告 	<ul style="list-style-type: none"> ○次回の活動内容を知る 	

	日時：11月12日 内容：アットゥシ織を織ってみよう ○挨拶	○講師の先生に挨拶をする ○おわりの挨拶をする	児童会会長 児童会書記
--	--------------------------------------	----------------------------	----------------

(4) 第4回、第5回活動・・・アットゥシ織の体験

日時： 11月12日(木) 3・4時間目

11月20日(金) 5時間目<作品の仕上げ>

場所：ホール

内容：アットゥシ織で作品を作ろう

ねらい：アットゥシ織を体験して、織物の仕組みを知り、作品作りの楽しさを味わう

学習形態：学級ごと

活動場所：ホール

準備物：4回目～前回と同じ

5回目～木工用ボンド、はさみ、つまようじ、児童の作品用ネーム

進 行：研修係

記録写真：高学年担任

<活動計画案>

活動内容	教師・講師の活動	児童の活動	備考
導入 5分	○挨拶をする ○前回の活動の内容を想起させる ○今日の活動内容を知らせる	○挨拶をする ○前回の活動を思い出す	児童会副会長
	アットゥシ織でしおりを作ろう		
	○講師から織り方について説明する	○アットゥシ織をする ・縦糸を張った織り機に横糸を通しながら折る作業をする	

活動 75分	○活動開始 ・材料を配布する		糸が切れた時 各指導者は補助する
まとめ10分	○後片付けをさせる ○活動の反省をさせる ○次回の予告 ○お礼の言葉	○後片付け ○ふりかえり、感想を発表 ○お礼の挨拶	児童会会長
11月20日は織る作業を続ける～仕上げ			
	○織りあがった糸のとめ方、 はずし方の説明をする ○後片付けをさせる ○活動の反省をさせる ○次回の予告をする	○機織機からはずして、作 品の処理をする ○後片付け ○振り返りカードに記入 する ○次回の内容を知る ○おわりの挨拶	縦糸の端をつ まようじにボ ンドをつけて とめる 児童会副会長

(5) 第6回活動

日時： 11月27日(金) 5時間目

場所：ホール

内容：作品鑑賞、お礼の手紙「みんなの作品を見よう、お礼の手紙を書こう」

学習形態：学級

進 行：研修係

記録写真：高学年担任

<活動計画案>

活動内容	教師・講師の活動	児童の活動	備考
導入	○挨拶をする	○挨拶をする	児童会書記
5分	○今日の活動の内容を確認 する	○活動の内容を知る	

	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: fit-content;"> <p>みんなの作品を見よう 講師の先生にお礼の手紙を書こう</p> </div>		
鑑賞 15分	<p>○講師の方から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの活動を観て ・作品の講評 	○作品を鑑賞しあう	作品が見えやすい工夫 (児童ネームの準備・長机に色紙をしいておく)
お礼の手紙 20分	○お礼の手紙を書かせる	○手紙を書く <ul style="list-style-type: none"> ・お礼 ・活動を通しての感想など 	
まとめ 5分	<p>○反省させる</p> <p>○講師の先生に挨拶させる</p>	<p>○振り返りカードに記入する</p> <p>○講師の先生にお礼の挨拶をする</p> <p>○終わりの挨拶をする</p>	<p>児童会会長</p> <p>児童会書記</p>